

おわりあさひの環境 ✿

令和6年度環境基本計画年次報告書

-令和5年度の実績について-

【令和6年度クリーンシティ推進運動ポスター受賞作品】



市長賞

(旭丘小学校 比沢 澄来さん)



市教育委員会教育長賞

(本地原小学校 松原 つむぎさん)



市議会議長賞

(東栄小学校 三田 優華さん)

令和6年12月

尾張旭市 環境課

目次

I 尾張旭市環境基本計画の概要

1 計画の概要	1
2 望ましい環境像	1
3 施策の体系	1
4 計画の進行管理体制・年次報告書	2

II 令和5年度の実績と指標の状況

1 「施策」の目標に向けた「指標」の状況	3
2 「みんなの取り組み」によって進んだことがら	4

III 施策ごとの取り組み状況

1 施策ごとの取り組み状況の見方	5
2 施策ごとの取り組み状況	
分野別目標① 学び広げるまちづくり	6
分野別目標② ごみのないまちづくり	9
分野別目標③ 地域で地球を考えるまちづくり	12
分野別目標④ 自然とふれあうまちづくり	15
分野別目標⑤ 暮らしやすい快適なまちづくり	18

本年次報告書は、平成19年度から令和5年度までを計画期間とする前尾張旭市環境基本計画（以下「前計画」と言います。）に係る令和5年度実績について作成しました。

本年次報告書に記載された、尾張旭市環境基本計画の概要（1～2ページ）は前計画に係る内容となります。

令和6年3月に策定した第二次尾張旭市環境基本計画については、本市ホームページ（下記URL）に掲載していますので、そちらをご覧ください。

<https://www.city.owariasahi.lg.jp/pape/28864.html>



なお、過去の年次報告書は下記よりご覧いただけます。

<https://www.city.owariasahi.lg.jp/page/2359.html>



I 尾張旭市環境基本計画の概要

1 計画の概要

(1) 計画の目的

本計画は、尾張旭市環境基本条例（平成16年条例第23号）に基づき、今ある環境を将来の世代に、より良くしながら継承し、誰もが健康で快適な市民生活を営むため、市、市民・市民団体、事業者が協力し、環境に配慮した総合的な取り組みを示すことを目的としています。

(2) 計画期間

長期的な視点に立って環境の保全や創出に取り組むため、平成19年度から令和5年度までの17年間の計画の期間としています。

(3) 中間見直し

本計画は、策定時からの環境や社会経済情勢の変化、そしてこれまでの進捗状況や市総合計画を始めとした上位・関連計画の内容などを踏まえ、平成26年度に施策や指標の見直しなどを行いました。

また、市総合計画の施策別計画の改定を受け、令和2年度に指標の一部を修正しました。

2 望ましい環境像

将来あるべき姿を考え、全員参加で環境の保全と創出に取り組むことのできるまちを目指し、望ましい環境像を次のように定めています。

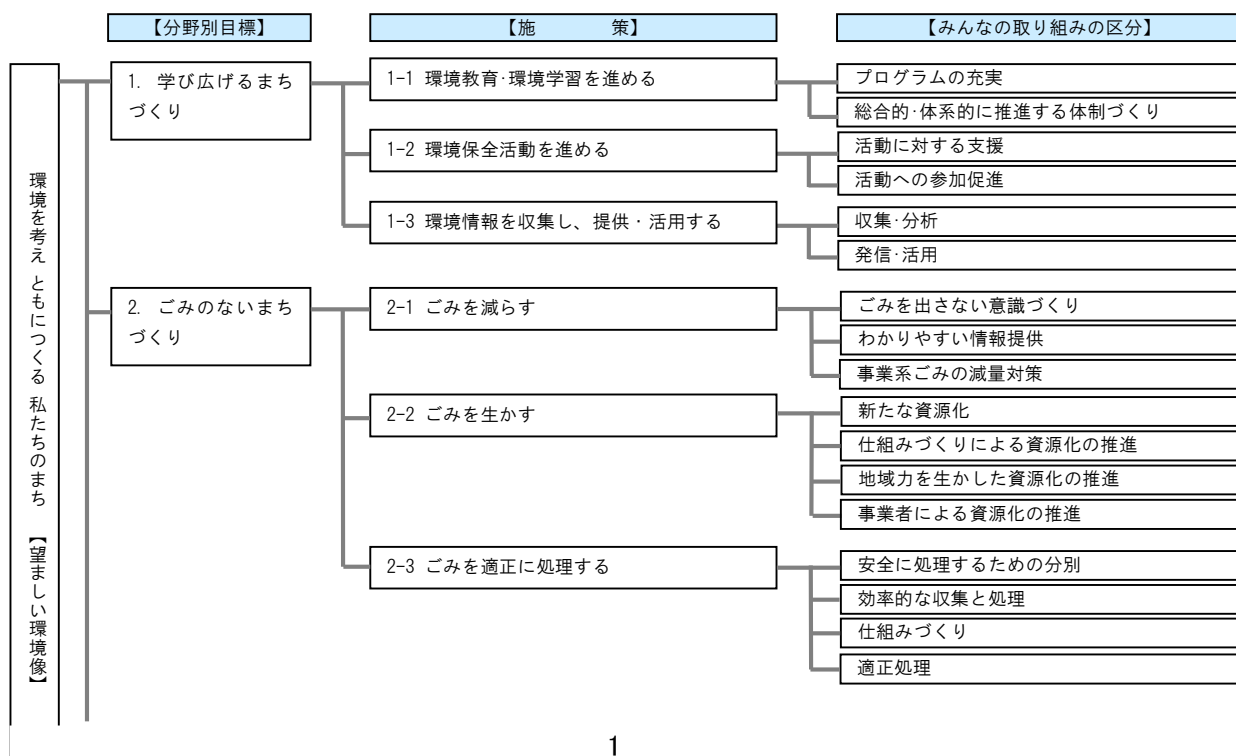
環境を考え ともにつくる 私たちのまち

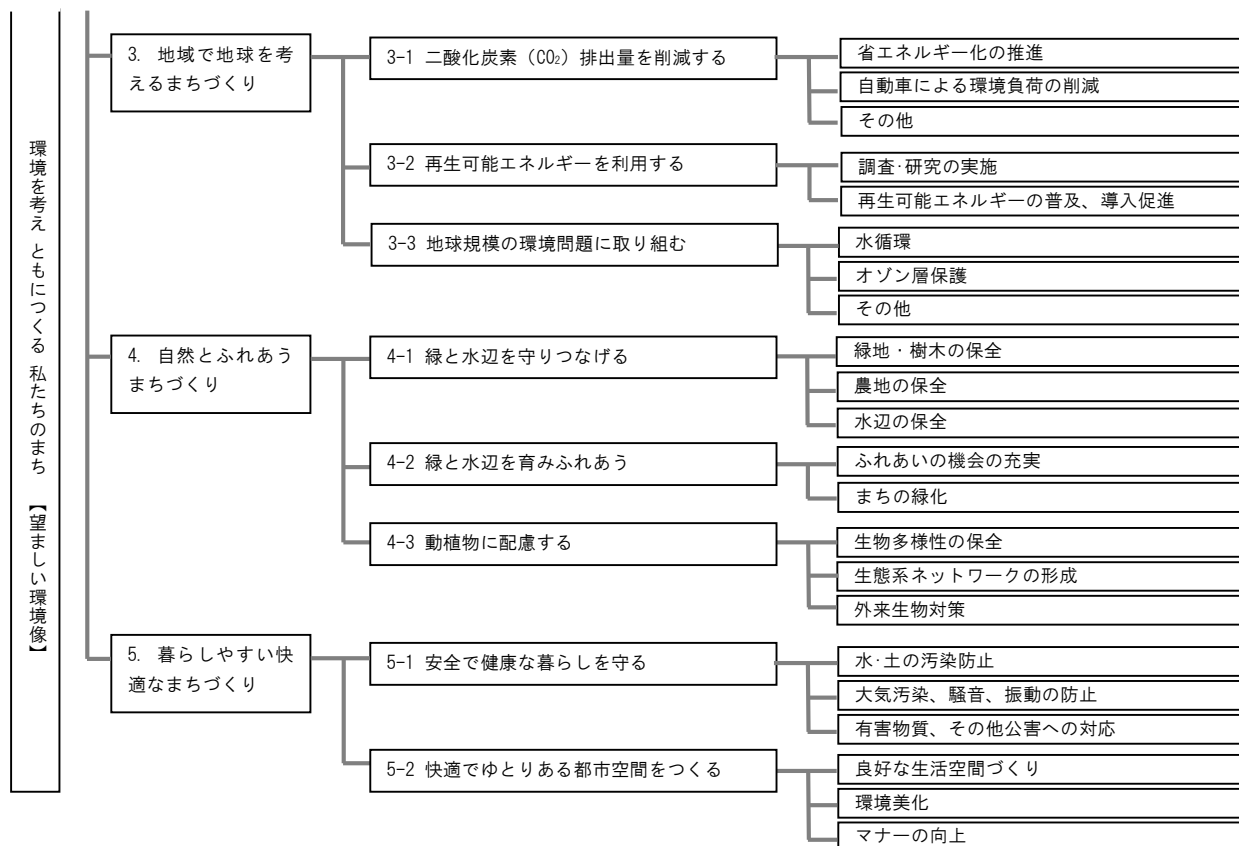
3 施策の体系

本計画では、望ましい環境像の実現に向けて、5つの「分野別目標」と14の「施策」を設定しています。また、それぞれの「施策」を実現するため、「みんな（市、市民・市民団体、事業者）の取り組み」を設定しています。

なお、平成26年度に実施した「環境基本計画の中間見直し」では、特に「ESD*の視点に基づく環境教育の推進」と「省エネルギー化・再生可能エネルギー導入の推進」、そして「生物多様性の保全」の3点に着目して、施策や指標の見直しなどを行っています。

*ESD：持続可能な開発のための教育

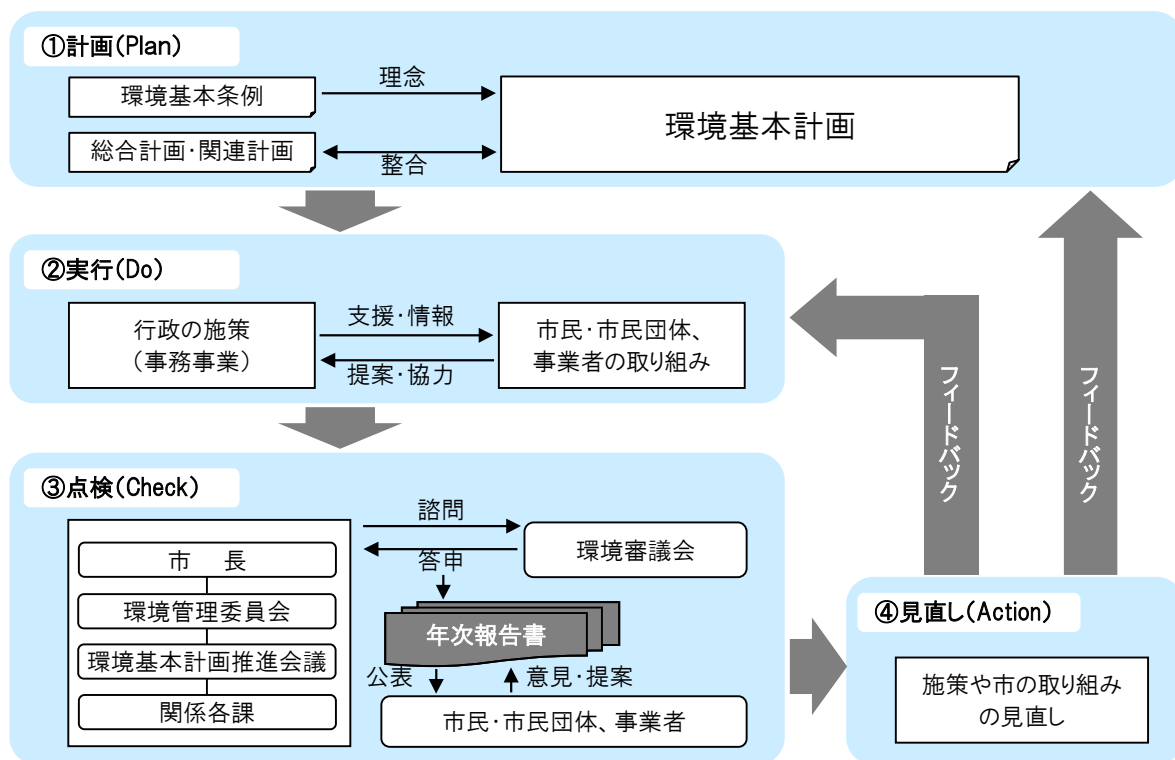




4 計画の進捗管理体制・年次報告書

全ての主体が連携・協働のもと計画を着実に推進するため、次の推進体制によって進捗管理を行っています。

また、市民や事業者の皆さんからいただいた御意見を、その後の施策や進捗管理に生かしていくため、計画に基づく取り組み状況を毎年点検・公表し、「年次報告書」としてまとめています。



Ⅱ 令和5年度の実績と指標の状況

1 「施策」の目標に向けた「指標」の状況

「みんなの取り組み」の実施によって、施策が目標へ向かっているかを見る「指標（モノサシ）」の状況（令和5年度）は、総合計画に位置付けられている施策・基本事業の成果指標の現状値を前年度実績と比較し、評価を行っています。

対前年度では、全40指標中 ○（向上）が9件（全体の22.5%）、△（横ばい）が19件（全体の47.5%）、×（低下）が11件（全体の27.5%）、実績なしが1件（全体の2.5%）となりました。

なお、長期目標値（令和5年度）の目標達成度は全40指標中○（達成）が10件（全体の25.0%）、×（未達成）が29件（全体の72.5%）、実績なしが1件（全体の2.5%）となりました。

令和5年度をもって今回の指標は一区切りとなりますが、令和6年3月に第二次尾張旭市環境基本計画を策定し、新たな指標が設定されています。今回の対前年度の評価と長期目標値の達成度を、今後も関連する取り組みの参考にし、より良い環境活動へとつなげていきます。

詳細については、5ページ以降の「Ⅲ 施策ごとの取り組み状況」を御覧ください。

分野別目標	指 標 名	対前年度	長期目標 達成度
①学び広げる まちづくり	環境問題に関心を持って自ら学んでいる市民割合	×	×
	ESDユネスコスクール数	△	×
	環境を考えた行動をしている児童生徒の割合	○	×
	環境保全活動等に参加している市民団体数 ※1	×	×
	環境保全分野のボランティアをしている市民の割合 ※1	△	×
	環境に関する情報の発信機会	△	×
	河川水質調査項目数	△	○
	環境保全の知識を学んでいる市民の割合	×	×
②ごみのない まちづくり	市民一人一日あたりのごみ総量	○	×
	再使用している市民の割合	○	×
	ごみの発生抑制（リデュース）に取り組んでいる市民の割合	△	×
	リサイクル広場におけるリユース件数	×	×
	燃えるごみの組成調査における資源物の混入割合	△	×
	資源化率	△	×
	ごみ残置シール貼付数	○	×
	ごみ収集に関する不具合・事故件数	△	○
③地域で地球 を考えるまち づくり	地球環境にやさしい取り組みの平均実践項目数	○	×
	省エネルギー、再生可能エネルギー設備を導入している市民の割合	△	×
	市の施設における温室効果ガス排出量	△	×
	再生可能エネルギーを活用している公共施設数	△	○
	環境保全を意識し、行動している市職員の割合 ※2		
④自然とふれ あうまちづく り	公共緑地面積	△	×
	私有緑地面積	×	×
	農業振興地域における農地面積	△	○
	緑・水辺に親しめる場所があると思う市民割合	○	○
	新たに生み出された緑の箇所数	×	×
	自ら緑を育成している市民の割合	○	×
	水辺空間を利用している市民の割合	△	×
	水辺空間の満足度	△	×
	緑地面積	×	×
	BOD（生物化学的酸素要求量）の主要河川での改善数値	○	○
⑤暮らしやす い快適なまち づくり	快適な生活衛生環境だと思う市民の割合	△	○
	下水道普及率	○	○
	生活衛生環境に関する苦情の解決率	×	×
	水質を維持しているため池数	×	×
	生活衛生環境を保全する活動を行っている市民の割合	△	×
	秩序とやすらぎを感じる街が形成されていると思う市民割合	○	○
	都市景観に満足している市民割合	○	○
	生活衛生環境の向上支援件数	×	×
	ペット・小動物に関する苦情件数	×	×

※1 は「④自然とふれあうまちづくり」の指標としても活用しています。

※2 は市総合計画の施策別計画の改定により指標から削除されたため、令和元年度以降の数値取得を行いません。

2 「みんなの取り組み」によって進んだことから

① 学び広げるまちづくり

東栄小学校・中部保育園・あたご保育園・柏井保育園でごみ減量に関する出前講座を実施しました。講座では、尾張旭市のごみ分別・処理方法の紹介や、家庭でできるごみ減量について説明し、ごみ分別・処理への理解及びごみ減量に対する意識の向上を図りました。



② ごみのないまちづくり

緑のカーテンチラシにごみ減量の取組に係る啓発を掲載し、「ごみ減量宣言」を推進しました。チラシには、昨年度も取り上げた“ごみ削減に関するエコなチャレンジ”「エコ☆チャレ」アイディアの紹介・募集についても掲載し、ごみを減らす取組の参考としてもらえるようにしました。



ひまわり減量宣言をしましょう

この減量宣言をうして、ご自身の食生活の習慣を力に持ちかえりだして、
 コーラの飲み過ぎと交差します。

取組の項目にチェックをください。(宣言)

ごみの出し方にする取組

項目	ごみの減量チャレンジ項目
☐	生ごみを分別し、または乾燥し、ごみの量を減らす。
☐	ごみ処理業者と協定し物を整理する。
☐	風呂・トイレ・洗面の排水、調理の排水(洗剤等)を流さぬように心を入れ替え、減量に努める。
☐	お風呂・トイレ・洗面で資源物の減量(お風呂の湯をサーキュレーターで乾かす)
☐	ごみの回収業者とごみの減量を話し、減量を促してリサイクルの缶やプラスチックの容器の減量について聞く。
☐	お風呂やトイレ、お茶の飲みかたなど、できるかぎりごみの減量に努める。
☐	ごみの減量に努めたことをご報告です。(ごみの減量サイズダウン)

買い物・調理する

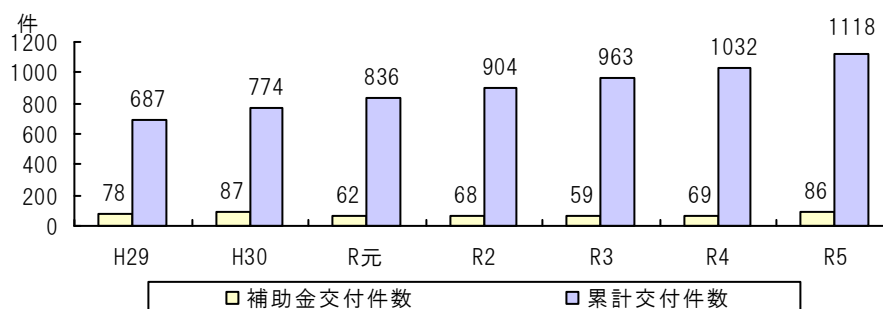
項目	ごみの減量チャレンジ項目
☐	買い物を持参し、レジの袋を減らす。ごみの減量をもっと増やしたい。
☐	お風呂・トイレ・洗面の排水、調理の排水(洗剤等)を流さぬように心を入れ替え、減量に努める。
☐	減量に努めたことをご報告です。(生活習慣、減量を促してリサイクルの缶やプラスチックの容器の減量について聞く)
☐	減量に、継続的に取り組む。
☐	できるだけ、減量を必要とするかたに質問する。
☐	フードドライブの協力に努める。
☐	お部屋のゴミの出し入れをしない。

③ 地域で地球を考えるまちづくり

地球温暖化対策設備設置費補助金により、省エネ、蓄エネ、創エネ機器の設置を補助し、市民の効率的なエネルギー利用を積極的に支援しました。

太陽光発電設備だけで年間1,389トンの二酸化炭素の削減（スギの木が1年間に吸収するCO₂の量の約99,200本分相当）につながっています。

地球温暖化対策設備設置者への補助金交付件数



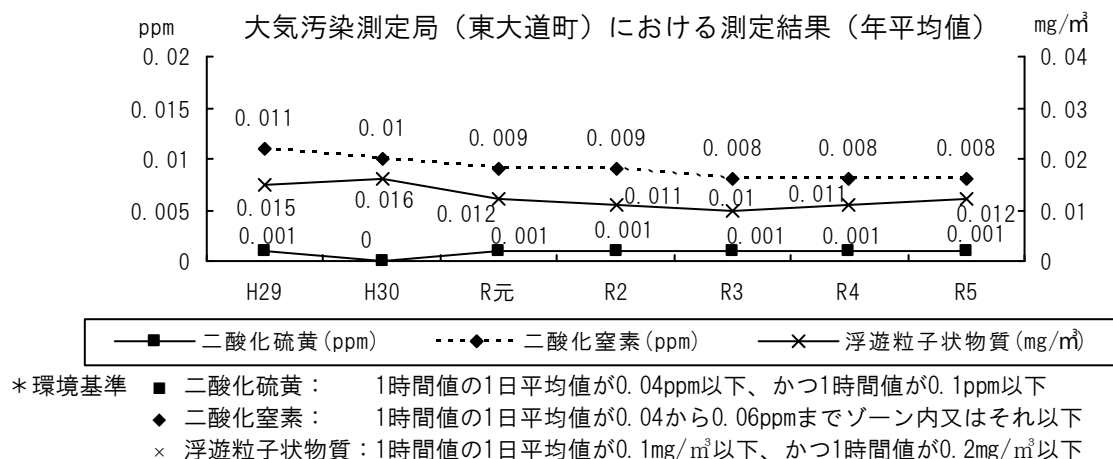
④ 自然とふれあうまちづくり

特産品の「朝採り完熟いちじく」を、講座や学校給食などで活用するとともに、特産品PRのため、市役所ロビーでの販売を実施しました。



⑤ 暮らしやすい快適なまちづくり

市内の大気汚染の状況は、年々改善傾向にあって引き続き環境基準*を達成しています。



Ⅲ 施策ごとの取り組み状況

1 施策ごとの取り組み状況の見方

6ページ以降の施策ごとの取り組み状況については、次のような形で記載しています。

① 「施策」の目標に向けた進捗度合いを示す「指標」の推移

令和4年度と令和5年度の指標の状況を表形式で、近年の移り変わりの状況をグラフで表しています。

なお、2年ごとに実施している「尾張旭市まちづくりアンケート」の結果を指標としている場合や、新規で設定した指標については、アンケート実施年度のものを再掲しています。

[例]

指標名	基準値 (H24)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	長期目標値 (R5)	対前年度	長期目標 達成度
環境問題に関心を持って 自ら学んでいる市民割合	12.4%	23.4% (R3データ)	22.2%	30.0% (R元修正)	×	×

② 主な「みんなの取り組み」の状況

「施策」を実現するための、「みんなの取り組み」の主なものについて、令和5年度の実績を掲載しています。

なお、市民による取り組みについては**市民**、市民団体による取り組みについては**市民団体**、事業者による取り組みは**事業者**と掲載し、それぞれ「市民が」、「市民団体が」、「事業者が」などといった形で表示しています。

また、令和5年度以降に新たに実施した取り組みは文末に**（新）**と表示しています。

[例]

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
子ども用品の譲渡及び譲受けの場を拡大します。	令和5年度に、株式会社ジモティーと協定を締結し、市ホームページにリンクを掲載しました。 （新）
事業者 環境に関する市民活動などに参加・協力し、情報を収集します。	市内のスーパーが、小学生を対象に環境教室を開催し、自社の環境への取り組みを紹介しました。

2 施策ごとの取り組み状況

分野別目標①

学び広げるまちづくり

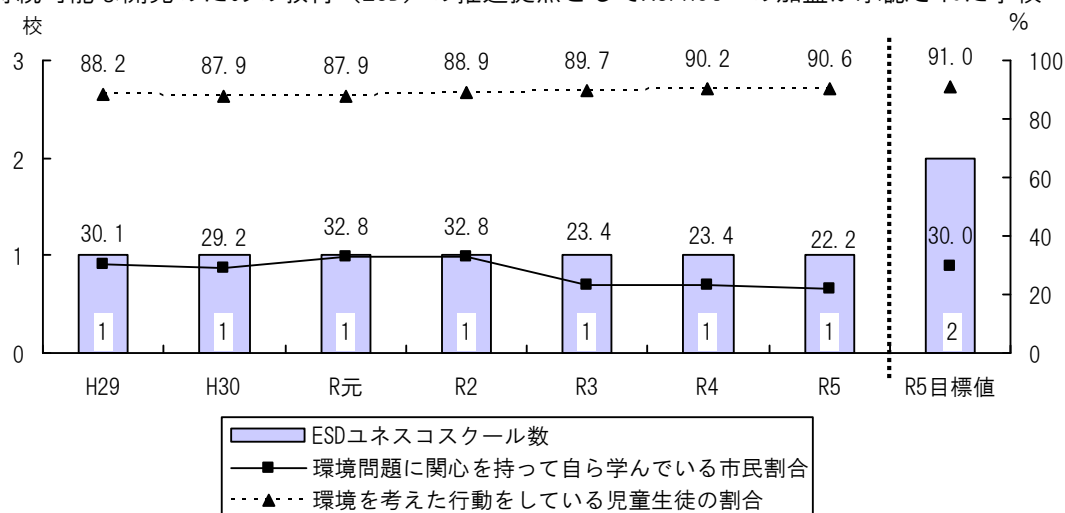
① 「施策」の目標に向けた進捗度合いを示す「指標」の推移

施策1-1 環境教育・環境学習を進める

指標名	基準値 (H24)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	長期目標値 (R5)	対前年度	長期目標 達成度
環境問題に関心を持って 自ら学んでいる市民割合* 1	12.4%	23.4% (R3データ)	22.2%	30.0% (R元修正)	×	×
ESDユネスコスクール*2数	0校	1校 (旭小学校)	1校 (旭小学校)	2校	△	×
環境を考えた行動をして いる児童生徒の割合	90.7%	90.2%	90.6%	91.0%	○	×

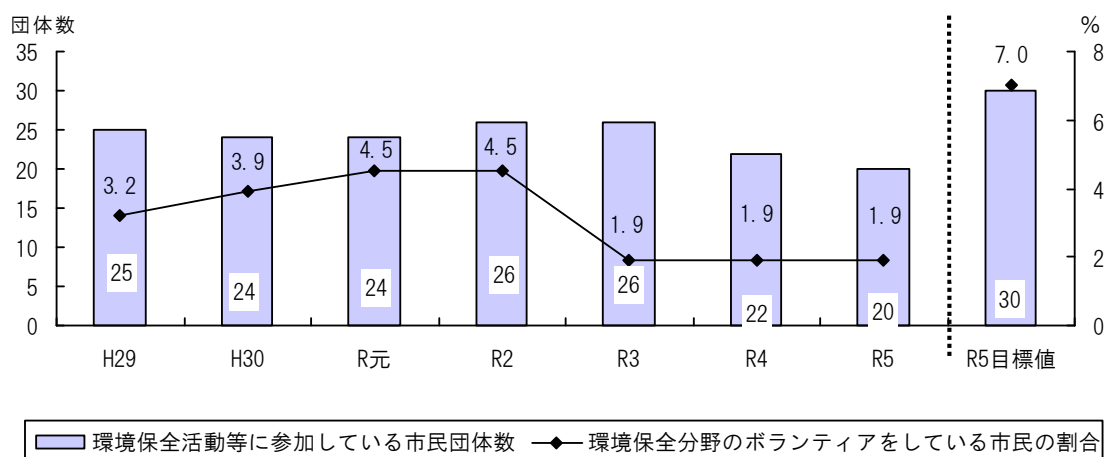
*1 尾張旭市第五次総合計画の改定により長期目標値を修正

*2 持続可能な開発のための教育（ESD）の推進拠点としてASPnetへの加盟が承認された学校



施策1-2 環境保全活動を進める

指標名	基準値 (H24)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	長期目標値 (R5)	対前年度	長期目標 達成度
環境保全活動等に参加 している市民団体数	26団体	22団体	20団体	30団体	×	×
環境保全分野のボラン ティアをしている市民の割 合	4.4%	1.9% (R3データ)	1.9%	7.0%	△	×

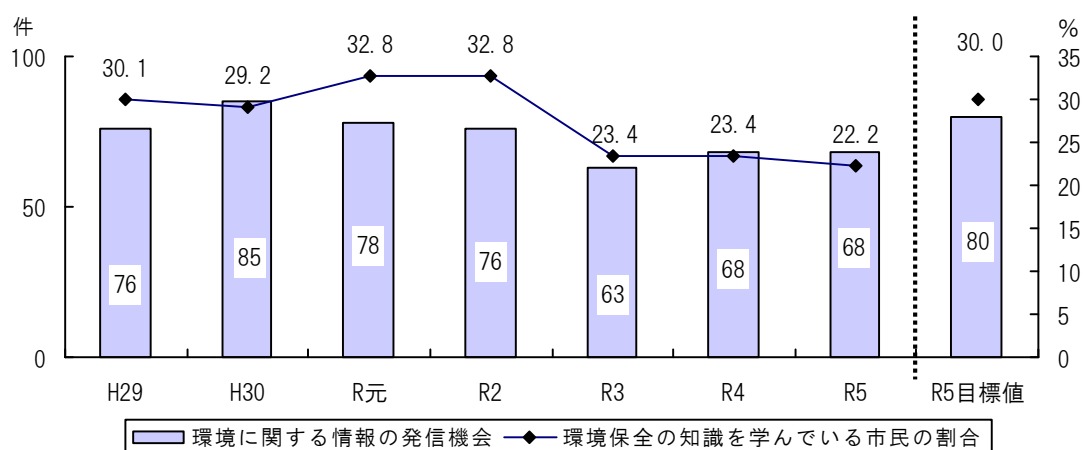


施策1-3 環境情報を収集、提供・活用する

指標名	基準値 (H24)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	長期目標 値 (R5)	対前年度	長期目標 達成度
環境に関する情報の発信機会	75件	68件	68件	80件	△	×
河川水質調査項目数*2	3件 (R2)	3件	3件	3件 (R2修正)	△	○
環境保全の知識を学んでいる市民の割合*1	12.4%	23.4% (R3データ)	22.2%	30.0% (R元修正)	×	×

*1 尾張旭市第五次総合計画の改定により長期目標値を修正

*2 矢田川の水質改善に伴い河川水質調査内容を見直したことにより基準値及び長期目標値を修正



② 主な「みんなの取り組み」の状況

① プログラムの充実

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
名古屋産業大学と連携し、環境教育・環境学習を推進します。	市主催の「あさひエコ大学」への講師依頼など、連携して環境学習を推進しました。また、名産大と共催する「あさひ環境フォーラム」を開催しました。

② 総合的・体系的に推進する体制づくり

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
学校内のビオトープを活用した水生生物調査のほか、大気や水の調査など、学校ごとに特色のある取り組みの実施に努めます。	旭小学校の学校内ビオトープを活用した水生生物調査のほか、大気や水の調査など、学校ごとに特色のある取り組みの実施に努めました。

③ 活動に対する支援

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
活動状況の情報交換を行うことができる場の提供に努めます。	市民活動団体の交流の場を年に4回設けました。
市民団体 市民主体の環境保全活動を進め、環境への関心を高めます。	市民団体が、自治会等活動促進助成事業にて、環境保全・美化に関する事業として、助成金を利用した自治会等でのゴミ集積所整備活動（集積所の利用ルールの周知やごみボックスの設置）をしました。
市民 地域の環境保全活動や環境関連イベント等に積極的に参加・協力します。	市民が、市民団体主催の「古着・端切れリユース祭」に参加しました。

④ 活動への参加促進

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
事業者 事業所内や事業において環境に配慮した取り組みを広く紹介します。	市内のスーパーが、小学生を対象に環境教室を開催し、自社の環境への取り組みを紹介しました。

⑤収集・分析

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
社会経済情勢を踏まえながら、環境を取り巻く情報や、自然資源の分布等を客観的・定量的に把握します。	市の事務・事業に係る温室効果ガス排出量を算出し、報告書として市ホームページに掲載しました。
河川の水質調査や工場の排水調査を継続的に実施し、水質汚濁状況を把握します。	河川水質調査を実施し、水質汚濁状況の把握に努めました。

⑥発信・活用

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
環境情報を積極的に発信し、市民の意識高揚につなげます。	月刊「クルクルごみ減量通信」を発行し、市民への情報提供に努めました。



①プログラムの充実
(あさひエコ大学)



⑥発信・活用
(月刊「クルクルごみ減量通信」)

分野別目標②

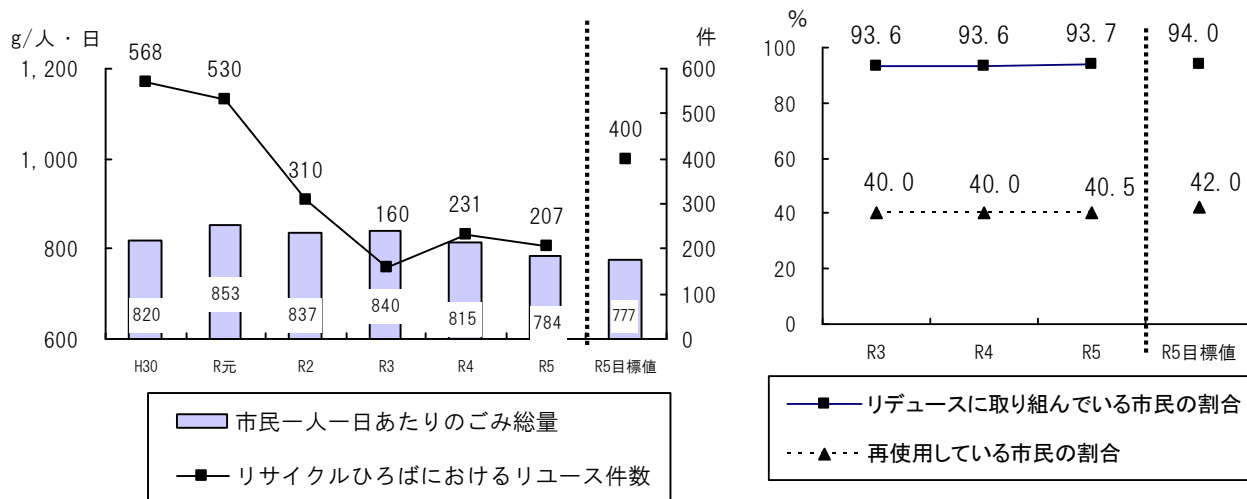
ごみのないまちづくり

① 「施策」の目標に向けた進捗度合いを示す「指標」の推移

施策2-1 ごみを減らす

指標名	基準値 (H24)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	長期目標 値 (R5)	対前年度	長期目標 達成度
市民一人一日あたりのごみ総量*	921 g / 人・日	815 g / 人・日	784 g / 人・日	777 g / 人・日 (R元修正)	○	×
再使用している市民の割合	38.3%	40.0% (R3データ)	40.5%	42.0%	○	×
ごみの発生抑制（リデュース）に取り組んでいる市民の割合*1	91.9%	93.6% (R3データ)	93.7%	94.0% (R元修正)	△	×
リサイクルひろばにおけるリユース件数	129件	231件	207件	400件	×	×

* 尾張旭市第五次総合計画の改定により長期目標値を修正

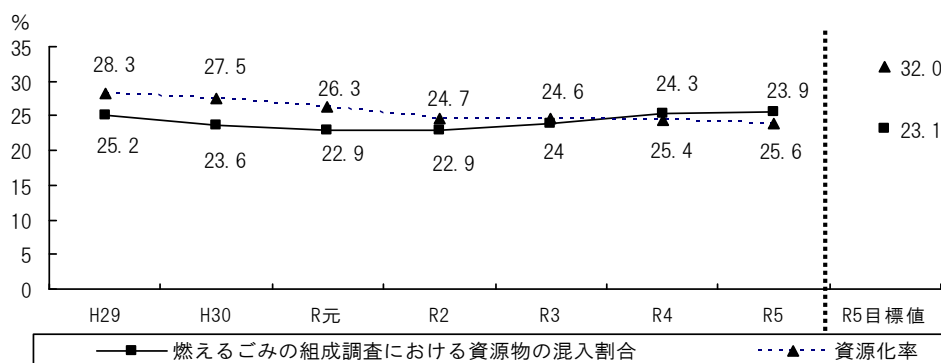


施策2-2 ごみを生かす

指標名	基準値 (H24)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	長期目標 値 (R5)	対前年度	長期目標 達成度
燃えるごみの組成調査における資源物の混入割合*1	30.5%	25.4%	25.6%	23.1% (R元修正)	△	×
資源化率*2	30.0%	24.3%	23.9%	32.0%	△	×

*1 尾張旭市第五次総合計画の改定により長期目標値を修正

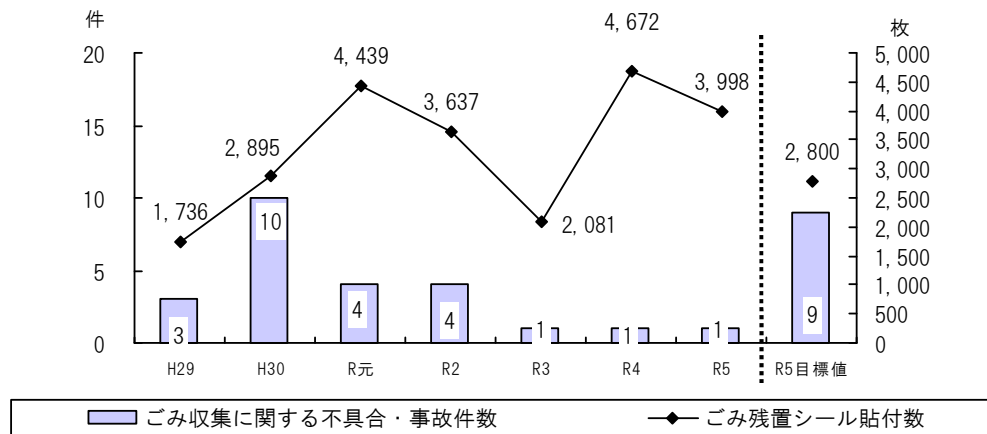
*2 資源化率＝資源ごみ総量÷(可燃ごみ総量+不燃ごみ総量+資源ごみ総量)【全て家庭系ごみ】



施策2-3 ごみを適正に処理する

指標名	基準値 (H24)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	長期目標値 (R5)	対前年度	長期目標 達成度
ごみ残置シール貼付数*	4,662枚	4,672枚	3,998枚	2,800枚 (R元修正)	○	×
ごみ収集に関する不具合・事故件数	15件	1件	1件	9件	△	○

* 尾張旭市第五次総合計画の改定により長期目標値を修正



② 主な「みんなの取り組み」の状況

① ごみを出さない意識づくり

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
子ども用品の譲渡及び譲受けの場を拡大します。	令和5年度に株式会社ジモティーとリユース活動の促進に向けた協定を締結し、市ホームページにリンクを掲載しました。(新)
家庭版環境 ISO の普及に努め、市民の自主的な環境保全活動を促進します。	家庭でエコライフに取り組むための C02C02 ダイエットプランチャレンジシートを配布し、市民の環境保全活動を促進しました。また、令和6年度の環境基本計画見直しに合わせ、C02C02 ダイエットプランの項目を見直しました。

② わかりやすい情報提供

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
再使用（リユース）に関する情報を発信します。	おもちゃ病院の周知ポスターを市内公共施設や保育園、児童館等に配付し、リユースの周知を行いました。
小・中学生に対してごみに関する学習の機会を提供します。	第二次尾張旭市環境基本計画策定に合わせて、学習ノートを作成しました（令和6年度に小学校に提供）。
市民 ごみの現状に関心を持ちます。	小学4年生が、社会科の授業でごみの処理方法や生活排水がどのようにきれいになるかを学びました。

③ 事業系ごみ減量対策

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
事業系ごみの実態を把握するため調査を実施します。	ごみ組成調査や市民からの情報により、事業所から排出されるごみの実態の把握に努めたほか、市民からの通報などをもとに、ごみ出しルールを守らない事業者が把握でき次第、個別に指導を行いました。
事業系ごみについて広報やホームページにて情報発信します。	事業系ごみの排出方法について、ホームページに掲載し、情報発信を行いました。

④ 新たな資源化

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
生ごみ堆肥化のシステムを作ります。	生ゴミ資源化協力隊、循環型生活研究会に委託し、モニター制度などにより生ごみの堆肥化の普及啓発を行いました。

⑤ 仕組みづくりによる資源化の推進

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
食品トレイ・ペットボトルキャップ・インクカートリッジ等の民間が行っている分別を市の分別ルールに組み入れます。	市内民間店舗で回収している資源ごみの種類の調査結果を市ホームページに掲載し、市民に情報提供しました。 (新)

⑥ 地域力を生かした資源化の推進

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
自治会等との連携による生ごみ堆肥化のモデル事業を実施します。	市民活動団体に委託し、生ごみ堆肥化モデル事業について調査研究を進めました。

⑦ 事業者による資源化の推進

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
事業者が排出する剪定木の資源化を進めます。	市内の造園事業者等に資源化施設を紹介し、木質チップ化への協力を依頼しました。また、市が排出する剪定くずについても、資源化施設と契約し、積極的な搬入を依頼しました。

⑧ 安全に処理するための分別

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
スプレー缶、カセットボンベ、ライターを危険ごみとして分別回収します。	令和3年12月から開始した、「発火性危険物」としての集積所での分別回収について、市民への周知を行いました。

⑨ 効率的な収集と処理

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
プラスチックごみの処理のあり方について検討します。	尾張東部衛生組合及び構成市で、プラスチック資源循環の共同研究に関する覚書を締結し、実現性や継続性などの事業運営内容の検討をスタートしました。(新)

⑩ 仕組みづくり

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
ごみ119番のような相談窓口を設置します。	ごみ分別ガイド（分別辞典）を随時充実させました。また、ごみ出しアプリや市ホームページの「よくある質問」に問合せ頻度の高い疑問に対する回答を掲載しました。

⑪ 適正処理

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
関係行政機関との連携や市民ボランティアによる環境パトロールの協力を得ながら、廃棄物の不法投棄や違法な焼却処理に対する監視・指導の強化に努めます。	市民や環境パトロールからごみ集積所への不法投棄の連絡があった際は、当該ごみの収集を行い、必要に応じて排出者の特定・直接指導を行いました。



② わかりやすい情報提供
(おもちゃ病院ポスター)



③ 事業系ごみ減量対策
(事業系ごみの排出方法について)

分野別目標③

地域で地球を考えるまちづくり

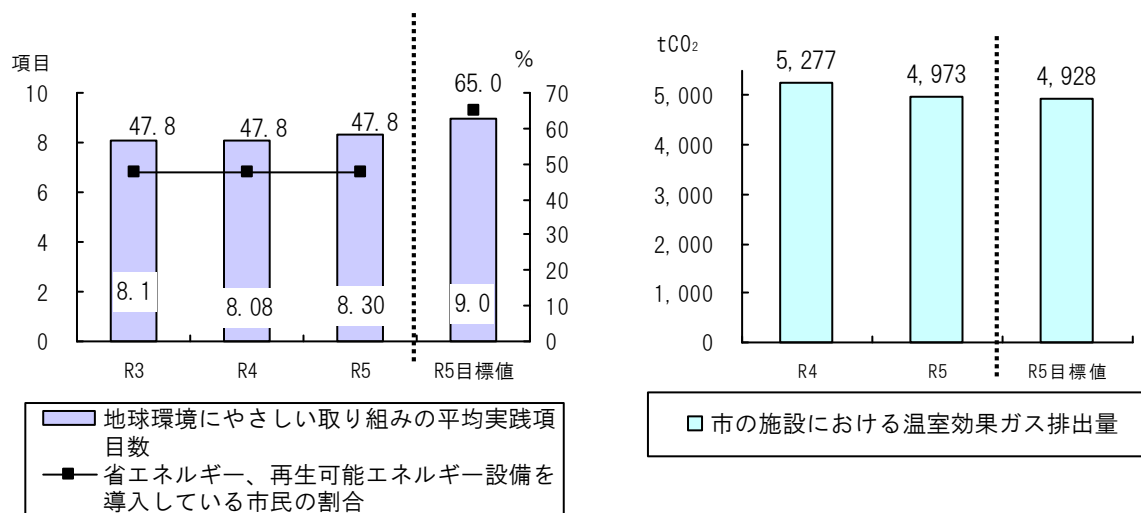
① 「施策」の目標に向けた進捗度合いを示す「指標」の推移

施策3-1 二酸化炭素（CO₂）排出量を削減する

指標名	基準値 (H24)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	長期目標値 (R5)	対前年度	長期目標 達成度
地球環境にやさしい取り組みの平均実践項目数	7.2項目	8.08項目 (R3データ)	8.3項目	9.0項目	○	×
省エネルギー、再生可能エネルギー設備を導入している市民の割合* ¹	19.0%	47.8% (R3データ)	47.8%	65.0% (R元修正)	△	×
市の施設における温室効果ガス排出量* ²	5,206t-CO ₂ (H27)	5,277t-CO ₂	4,973t-CO ₂	4,928t-CO ₂ (H29修正)	△	×

*¹ 尾張旭市第五次総合計画の改定により長期目標値を修正

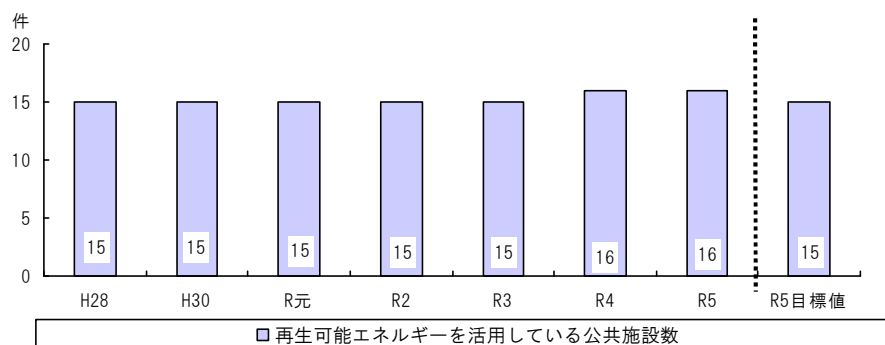
*² 平成29年度より、尾張旭市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）に基づく基準値（平成27年度実績）及び長期目標値へ修正



施策3-2 再生可能エネルギーを利用する

指標名	基準値 (H24)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	長期目標値 (R5)	対前年度	長期目標 達成度
地球環境にやさしい取り組みの平均実践項目数 再掲	7.2項目	8.08項目 (R3データ)	8.3項目	9.0項目	○	×
省エネルギー、再生可能エネルギー設備を導入している市民の割合* 再掲	19.0%	47.8% (R3データ)	47.8%	65.0% (R元修正)	△	×
再生可能エネルギーを活用している公共施設数	6件	16件	16件	15件	△	○

* 尾張旭市第五次総合計画の改定により長期目標値を修正



施策3-3 地球規模の環境問題に取り組む

指標名	基準値 (H24)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	長期目標値 (R5)	対前年度	長期目標 達成度
地球環境にやさしい取り組みの平均実践項目数 再掲	7.2項目	8.08項目 (R3データ)	8.3項目	9.0項目	○	×

② 主な「みんなの取り組み」の状況

①省エネルギー化の推進

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
省エネルギー型製品の普及を促進します。	令和5年度に、自治会等が設置・管理している防犯灯について、蛍光灯からLED灯へ切り替える際の補助制度を新設し、LED化を促進しました。 (新)
事業者 家庭用燃料電池等の省エネルギー機器を導入します。	市内事業者が、市の補助金を活用し、エネルギー価格高騰に伴う経済的負担を軽減するため、消費エネルギー等の削減が見込める設備への更新をしました。 (新)

②自動車による環境負荷低減

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
駅・駅周辺施設を充実させ、公共交通の利用を促進します。	印場駅のバリアフリー化に向けて、自由通路北側整備の検討に着手しました。
公用車の購入や買い替えの際には、次世代自動車等先進エコカーの導入に努めます。	老朽化した公用車の代替として、ハイブリッド自動車を3台導入しました。

③その他【施策3-1】

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
家庭版環境ISOの普及に努め、市民の自主的な環境保全活動を促進します。	家庭でエコライフに取り組むためのC02C02ダイエットプランチャレンジシートを配布し、市民の環境保全活動を促進しました。また、令和6年度の環境基本計画見直しに合わせ、C02C02ダイエットプランの項目を見直しました。
市民 緑のカーテンに取り組めます。	市民が、ゴーヤの苗の配布を受け、緑のカーテンを育成しました。

④再生可能エネルギーの普及、導入促進

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
環境省の「再生可能エネルギー等導入推進事業」を活用して、公共施設への太陽光発電設備の設置を進めます。	防災拠点である市消防本部に、太陽光発電設備と蓄電池を設置し、運用しました。
事業者 再生可能エネルギーを積極的に活用します。	指定管理者が、太陽光発電及び風力発電を施設の電気に活用しました。

⑤水循環

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
雨水利用や節水など、水の有効利用を普及啓発します。	水道週間及び水の週間の際に横断幕等の設置やあいちの水の配布を実施し、水の有効利用に関する啓発を行いました。

⑥その他【施策3-3】

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
光化学スモッグやPM2.5に対する注意喚起や啓発を図ります。	光化学スモッグ等の発生報告を県から受けた際に、迅速に関係各所へ注意喚起を行いました。



②自動車による環境負荷低減
(公用車におけるハイブリッド自動車の導入)



③その他【施策3-1】
(CO2C02 ダイエットプランチャレンジシート)

分野別目標④

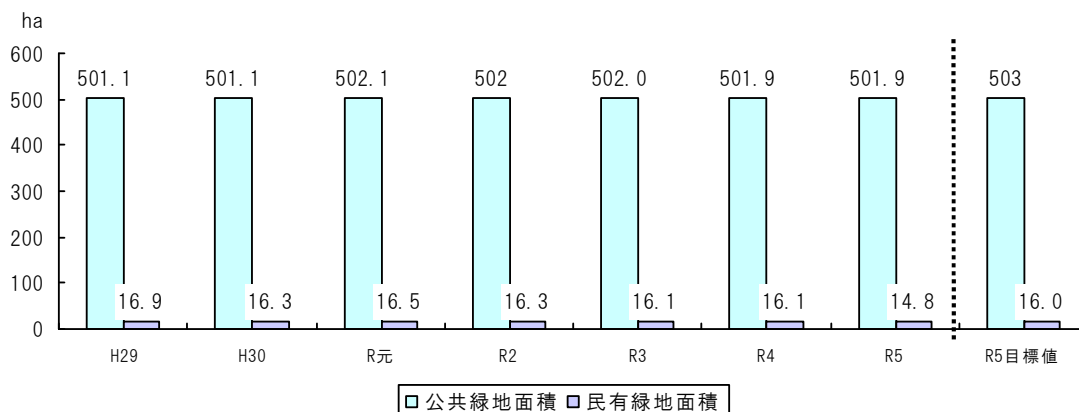
自然とふれあうまちづくり

① 「施策」の目標に向けた進捗度合いを示す「指標」の推移

施策4-1 緑と水辺を守りつなげる

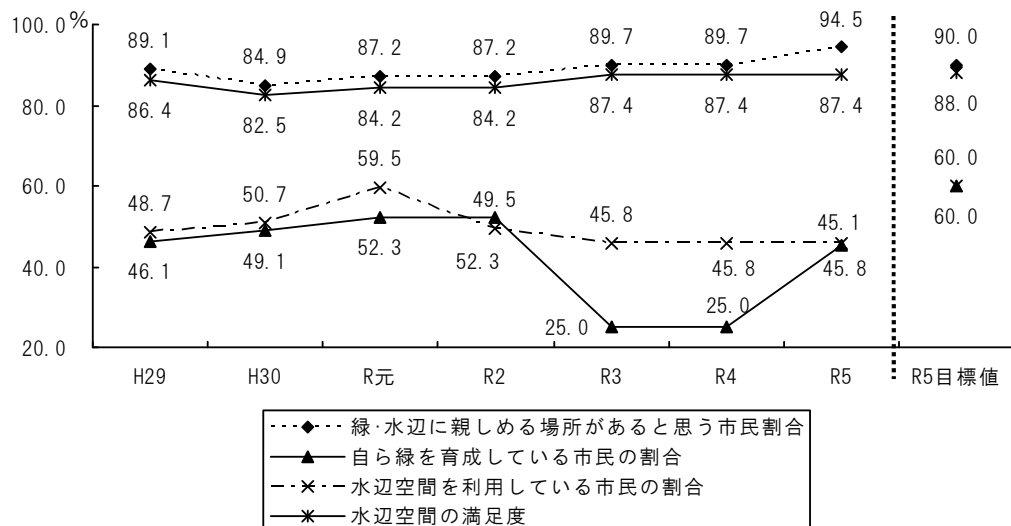
指標名	基準値 (H24)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	長期目標値 (R5)	対前年度	長期目標 達成度
公共緑地面積	499.3ha	501.9ha	501.9ha	503.0ha	△	×
民有緑地面積	17.4ha	16.1ha	14.8ha	16.0ha	×	×
農業振興地域における農 地面積*	110ha	105.9ha	105.9ha	92ha (R元修正)	△	○

* 尾張旭市第五次総合計画の改定により長期目標値を修正



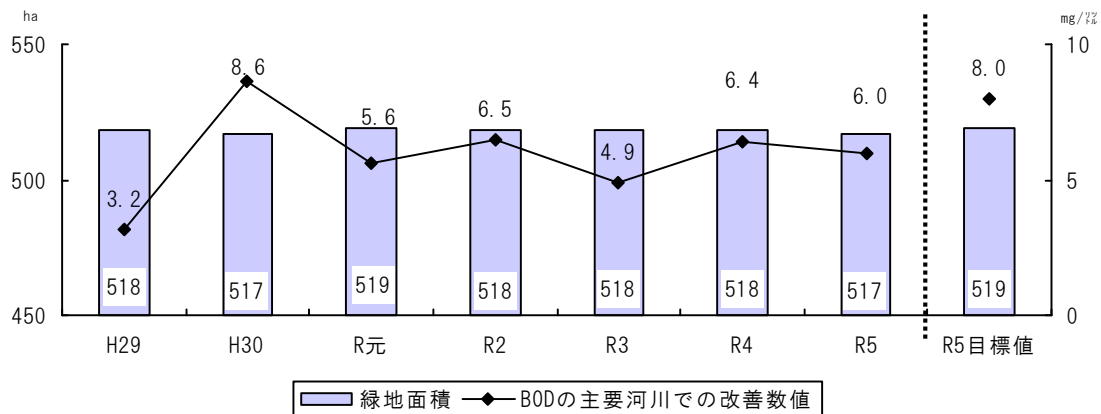
施策4-2 緑と水辺を育みふれあう

指標名	基準値 (H24)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	長期目標値 (R5)	対前年度	長期目標 達成度
緑・水辺に親しめる場所 があると思う市民割合	87.3%	89.7% (R3データ)	94.5%	90.0%	○	○
新たに生み出された緑の 箇所数	10箇所	4箇所	2箇所	10箇所	×	×
自ら緑を育成している市 民の割合	52.0%	25.0% (R3データ)	45.1%	60.0%	○	×
水辺空間を利用している 市民の割合	54.7%	45.8% (R3データ)	45.8%	60.0%	△	×
水辺空間の満足度	84.3%	87.4% (R3データ)	87.4%	88.0%	△	×



施策4-3 動植物に配慮する

指標名	基準値 (H24)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	長期目標値 (R5)	対前年度	長期目標 達成度
緑地面積	517ha	518ha	517ha	519ha	△	×
BODの主要河川での改善 数値	6.4mg/ℓ	6.4mg/ℓ	6.0mg/ℓ	8.0mg/ℓ 以下	○	○
環境保全活動等に参加し ている市民団体数 再掲	26団体	22団体	20団体	30団体	×	×
環境保全分野のボランティ アをしている市民の割合 再掲	4.4%	1.9% (R3データ)	1.9%	7.0%	△	×



② 主な「みんなの取り組み」の状況

① 緑地の保全

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
緑地や保存樹等の保全に努めます。	市指定文化財「長池のマメナシ・アイナシ自生地」で、マメナシ・アイナシ観察会を実施しました。
市民 市民参加による自然環境調査や観察会、保護活動に積極的に参加、協力します。	市民が、市民団体による自然観察会に参加し、緑地保全への理解を深めました。

② 農地の保全

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
景観形成作物の栽培、市民農園としての利用など、遊休農地の活用にも努めます。	城前町の休耕田を利用し、景観形成作物のコスモスを栽培しました。
市民に農業を身近に感じてもらうため「田んぼアート」や「田んぼイルミネーション事業」を実施します。	城前町の田んぼで「田んぼアート」を実施しました。なお、「田んぼイルミネーション」については令和2年度で終了しています。

③ 水辺の保全

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
市民 水辺の環境美化活動に積極的に参加します。	市民が、矢田川河川緑地の環境美化活動に参加しました。

④ まちの緑化

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
家庭や事業所の緑化を促進します。	住宅取得記念樹引換券の贈呈や民有地緑化の助成を行いました。令和5年度は、88件の住宅取得記念樹の助成を行いました。

⑤ ふれあいの機会の充実

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
自然とのふれあいや自然の大切さを学習する機会を提供します。	創造や工夫によって遊びを作り出す「プレーパーク」を、有志の市民協力のもと城山公園で開催しました。

⑥生物多様性の保全

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
吉賀池湿地の一般公開を開催し、自然環境保全意識の高揚につなげていきます。	一般公開を春、初夏、夏、秋、中秋、晩秋の年6回実施し、自然環境保全意識の高揚に努めました。

⑦生態系ネットワークの形成

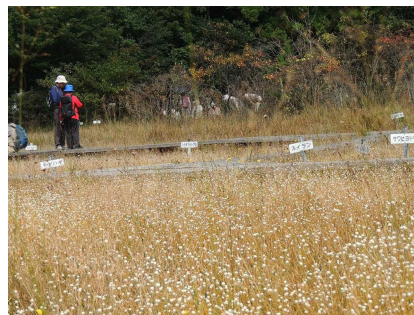
みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
市域に残された水辺や社寺林、公園等を拠点とした緑のネットワーク化を推進します。	緑のネットワーク推進のため、矢田川自転車道整備を進めました。

⑧外来種対策

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
外来生物の駆除により生態系の保全に取り組めます。	アライグマ等の特定外来生物の駆除を行いました。また、矢田川河川敷でオオキンケイギクの駆除活動を行いました。



②農地の保全
(田んぼアート)



⑥生物多様性の保全
(吉賀池湿地の一般公開)

分野別目標⑤

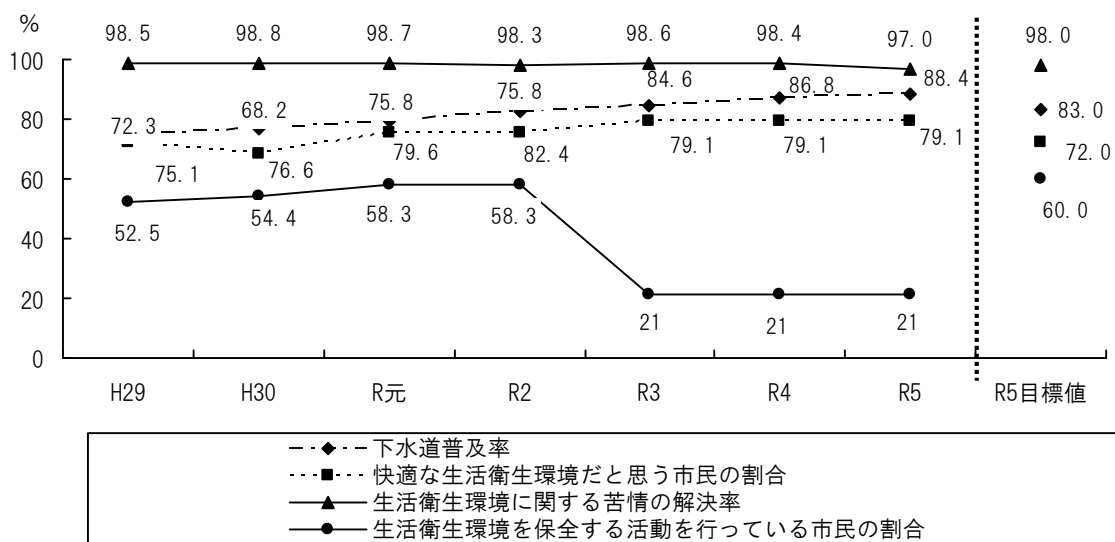
暮らしやすい快適なまちづくり

① 「施策」の目標に向けた進捗度合いを示す「指標」の推移

施策5-1 安全で健康な暮らしを守る

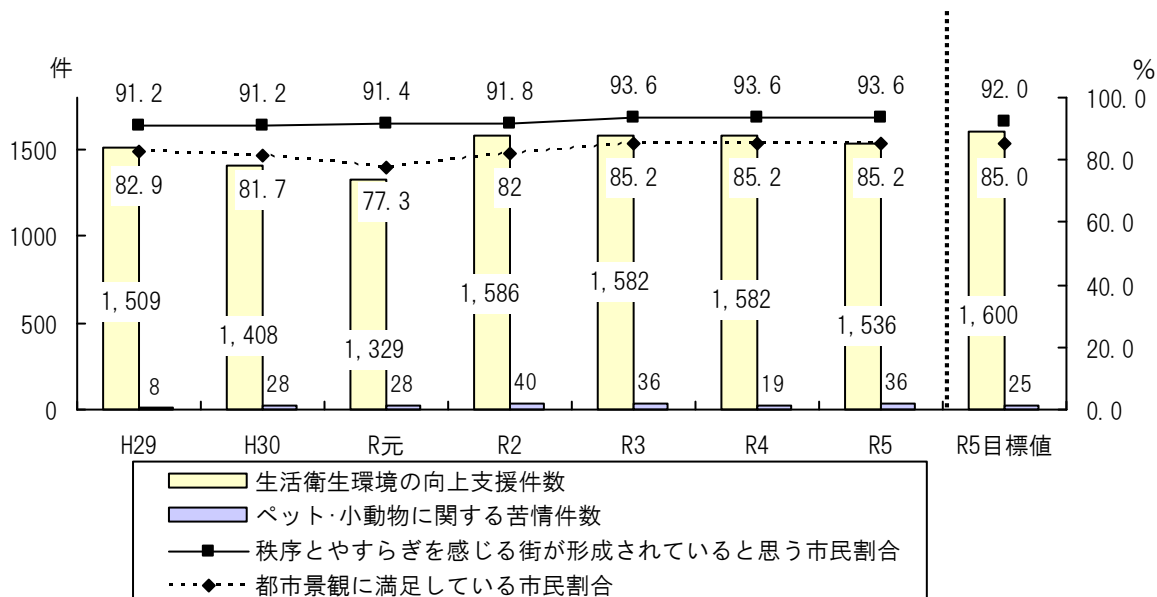
指標名	基準値 (H24)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	長期目標値 (R5)	対前年度	長期目標 達成度
快適な生活衛生環境だと思う市民の割合	69.5%	79.1% (R3データ)	79.1%	72.0%	△	○
下水道普及率	63.7%	86.8%	88.4%	83.0%	○	○
生活衛生環境に関する苦情の解決率*	96.6%	98.4%	97.0%	98.0% (R元修正)	×	×
BODの主要河川での改善数値 再掲	6.4mg/リットル	6.4mg/リットル	6.0mg/リットル	8.0mg/リットル 以下	○	○
水質を維持しているため池数	4箇所	6箇所	4箇所	7箇所	×	×
生活衛生環境を保全する活動を行っている市民の割合	59.5%	21.0% (R3データ)	21.0%	60.0%	△	×

* 尾張旭市第五次総合計画の改定により長期目標値を修正



施策5-2 快適でゆとりある都市空間をつくる

指標名	基準値 (H24)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	長期目標値 (R5)	対前年度	長期目標 達成度
秩序とやすらぎを感じる街が形成されていると思う市民割合	90.2%	93.6% (R3データ)	93.6%	92.0%	△	○
都市景観に満足している市民割合	82.4%	85.2% (R3データ)	85.2%	85.0%	△	○
生活衛生環境を保全する活動を行っている市民の割合 再掲	59.5%	21.0% (R3データ)	21.0%	60.0%	△	×
生活衛生環境の向上支援件数	1,599件	1,582件	1,536件	1,600件	×	×
ペット・小動物に関する苦情件数	22件	19件	36件	25件	×	×



② 主な「みんなの取り組み」の状況

① 水・土の汚染対策

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
公共下水道整備を推進します。	令和5年度は、城山町、東大道町、北山町、北原山土地区画整理事業地内の污水管渠の整備を行いました。
公共下水道への接続や合併処理浄化槽の普及促進及び適正管理の啓発に努めます。	8月5日に、浄化センターにて下水道講座や施設見学等の普及促進啓発イベントを開催しました。

② 大気汚染、騒音・振動の防止

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
駅・駅周辺施設を充実させ、公共交通の利用を促進します。	自転車等駐車場の車両整理及び防犯灯、防犯カメラ等の点検、修繕を実施しました。また定期的に草刈り等を行い、適正な維持管理に努めました。
幹線道路交通の円滑化に努めます。	名古屋市都市計画道路山の手通線と尾張旭市都市計画道路霞ヶ丘線との接続部分の整備工事を実施し、全線開通しました。これにより、交通の円滑化を図りました。

③ 有害物質、その他公害への対応

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
浄化槽の適正管理の啓発に努めます。	浄化槽の適正な維持管理について、広報記事に掲載し、周知を図りました。

④ 良好な生活環境づくり

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
公共施設や駅及び駅周辺のバリアフリー化を推進します。	印場駅のバリアフリー化に向けて、自由通路北側整備の検討に着手しました。
事業者 景観を乱さぬよう、所有施設をはじめ、看板などにも配慮します。	市違反広告物除却団体に認定された事業者が、市とともに、市内の違反広告物除却のため路上広告物パトロールを実施しました。

⑤ 環境美化

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
放置自転車、放置自動車、違法駐車等の防止に努めます。	各季に実施する交通安全市民運動の際に放置自転車等の防止について啓発を実施しました。また、各自転車等駐車場において、放置されていると思われる自転車等へ警告札を取り付け、放置防止に努めました。
市民団体 公園や街路樹などの維持管理に協力します。	市民が、公園愛護会に参加し、公園の清掃や除草活動を行いました。

⑥マナーの向上

みんなの取り組み内容	令和5年度の取り組み
不法投棄、ポイ捨ての現状を把握し、防止対策に努めます。	ラミネート看板での対策、守山警察と情報共有等の協力体制を継続して行いました。
動物飼育マナーや犬、猫などのふん害防止のための啓発に努めます。	ラミネート看板・イエローチョークの配布、及び猫侵入被害軽減装置を貸し出しました。
市民 「地域ねこ活動」に協力し、飼い主のいない猫を減らします。	市民が、「地域ねこ活動」に賛同して同活動に登録し、避妊去勢手術やトイレの清掃等を実施して、野良猫の適切な管理へとつなげました。



⑤環境美化
(交通安全市民運動)



⑥マナーの向上
(地域ねこ活動)

皆さんの御意見・御感想をお寄せください！アイデア募集！

尾張旭市では、市民・市民団体、事業者の皆さんからの声を環境行政に反映させていただくため、この環境基本計画年次報告書の内容について、意見・感想を募集しています。

それぞれの取り組みが、より良い方向に進めるようなアイデア、感想、チョット言いたいものだけれど・・・といったこと、また、年次報告書の内容全般について等、何でも構いません。

1 意見等の締切日

令和7年3月4日（火）

2 意見等の提出先及び提出方法

(1) 提出先

尾張旭市役所 環境課

(2) 提出方法

ア 郵送の場合

〒488-8666 尾張旭市東大道町原田2600番地1

（住所は書かなくても届きます。）

イ オンラインフォームの場合

右記二次元コードから

ウ 電子メールの場合

kankyou@city.owariasahi.lg.jp

オンラインフォーム
二次元コード



※ 様式は自由です。なお、最終頁に参考様式を掲載していますので、御利用ください。また、意見等を提出の際には必ず住所・氏名・年齢を御記入ください。なお、電話での意見は受け付けませんので御了承ください。

※ お寄せいただいた意見等は、翌年度の年次報告書作成の参考にさせていただくとともに、その意見に対する市の考え方について、ホームページなどでの公表を予定しています（住所、氏名等は公表しません。）。

※ 御記入いただいた個人情報については、意見等の取りまとめ以外の目的には使用しません。

3 問い合わせ先

尾張旭市役所 環境課環境施策係 TEL：0561-76-8134（直通）

「令和6年度環境基本計画年次報告書」に関する意見等記入シート

氏 名		年 齢	
住 所			

キ
リ
ト
リ

- ※ お寄せいただいた意見等は、翌年度の年次報告書作成の参考にさせていただくとともに、その意見に対する市の考え方について、ホームページなどでの公表を予定しています（住所、氏名等は公表しません。）。
- ※ 御記入いただいた個人情報については、意見等の取りまとめ以外の目的には使用しません。

提出先…尾張旭市役所 環境課

▽郵送の場合：〒488-8666
尾張旭市東大道町原田2600番地1（住所は書かなくても届きます。）

▽オンラインフォームの場合：右記二次元コードから

▽電子メールの場合：kankyou@city.owariasahi.lg.jp

